

別紙

要求仕様書

1. 概要

本要求仕様書は HLPS 装置を用いた重質油のファウリング試験について、試験 1 点あたりの単価を定めるため、その仕様を定めたものである。

2. 基本仕様

以下に示す条件で評価試験を行う。

- (1) 試験方法：HLPS 装置を用い、伝熱状態の変化を測定する。
- (2) サンプル油種：当センターの指定する重質油およびその混合品
- (3) 試験温度：130～290℃の間で当センターの指定する温度
- (4) 試験条件の詳細は別表 1、試験油の概略性状は別表 2 を参照のこと。

3. 一般事項

3. 1. 発注方法

当センターは必要の都度、貴社に見積依頼を行い、見積書を取得して、当センター所定の注文書により本業務の発注を行い、貴社は請書を提出する。

3. 2. 納入期限

当センターよりサンプル送付後速やかに評価試験を行い、令和 8 年 2 月 27 日迄に 3.

4. に記載の報告書を提出すること

3. 3. 納入場所

〒136-0082 東京都江東区新木場二丁目 3 番 8 号 三井リンクラボ新木場 1 (2F)
一般財団法人カーボンニュートラル燃料技術センター
製造プロセス技術部 ペトロリオミクス技術研究室

3. 4. 検収

当センターは必要の都度、貴社に見積依頼を行い、見積書を取得して、当センター所定の注文書により本業務の発注を行い、貴社は請書を提出する。

- (1) 検収は以下に記載の内容の報告書が仕様を満足していることを、当センターが確認したときをもって完了したものとする。

- ① 印刷物：1 部
- ② 電子媒体(CD 等)：1 部
- ③ 記載内容
 - ・ HLPS 入口温度経時変化
 - ・ HLPS 出口温度経時変化

- ・ HLPS ヒーター温度
- ・ HLPS 通油量
- ・ HLPS 試験条件
- ・ その他必要な事項

(2) 異常時の処置

検収により異常が発見された場合、その原因が貴社に起因している場合は、速やかに貴社の責任において当センターの承認を受け、無償で必要な処置を講ずるものとし、更に当センターの検収を受けなければならない。

3. 5. 保証

貴社は納入した物件が検収後 1 年以内に、貴社に起因する原因で、品質、性能上等に何らかの異常が発見された場合は、当センターの指定する時期に無償にて対応を行い、当センターの検収を受けなければならない。

3. 6. その他

- (1) 分析サンプルは当センターから受注者の指定する場所へ送付し、試験終了後の返却は不要とする。
- (2) サンプルは本業務の目的以外には使用してはならない。
- (3) 本要求仕様書に定めない事項は、別途協議の上決定するものとするが、貴社はこれまでの経験、実績等を活かし適切な助言を行い、最良の設備となるよう努めなければならない。
- (4) 納期の遅延が貴社の責任範囲内において明らかになった場合は、速やかに当センターに連絡し、別途協議するものとする。

以上

表 1 HLPS 装置を用いた重質油のファウリング試験 条件表

Run No.	組成(重量%)				出口温度目標 (℃)
	重質油 A	重質油 B	重質油 C	重質油 D	
F-1			100		135
F-2			100		270
F-3			100		270
F-4			50	50	135
F-5			50	50	270
F-6	50		50		135
F-7	50		50		270
F-8	25	25	25	25	135
F-9	25	25	25	25	270
F-10	50		25	25	135
F-11	50		25	25	270
F-12	25	25	50		135
F-13	25	25	50		270
F-14	10	40	20	30	135
F-15	10	40	20	30	270
F-16	10	40	20	30	270
F-17	100				135
F-18	100				270
F-19		100			135
F-20		100			270
F-21				100	135
F-22				100	270

備考

- ・ F-3、F-16 を除き、135℃で試験した油を使用して 270℃試験を実施する。(ヒーターロードは交換または洗浄する)
- ・ F-3、F-16 は 270℃試験のみを実施する。
- ・ F-4～F-16 の試験油は、当センターより送付する原料油を貴社が混合して調製する。
- ・ 目標温度に到達した時点でヒーター出力を固定する。

表 2 試験油概略性状

	重質油 A、B	重質油 C、D
物理状態	液体	液体または半固体
色	淡褐色	黒褐色
臭い	微石油臭	微石油臭
沸点又は初留点 及び沸点範囲	150～400℃以上	150℃以上
引火点	60～150℃	70～230℃
密度	0.83～0.90g/cm ³ (15℃)	0.87～1.00g/cm ³ (15℃)
動粘度	20.5cSt 以下(40℃)	20.5cSt 以上(40℃)
適用法令	危険物第 4 類第 3 石油類	危険物第 4 類第 3 石油類

備考：重質油 A と B、重質油 C と D は採取場所が異なる。